

(様式 3)

福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書

企業名	公益財団法人 星総合病院
実施項目	<ul style="list-style-type: none">・職場体験プログラム・食育による親子支援活動・大町キッズベース（一時預かり、児童クラブ、子育て支援、フリースクール、こども食堂）・市民公開講座の開催（子育て支援研修会）・職業体験
具体的な取組状況	
<h3>1. 職場体験プログラム</h3> <p>【平成31年度 小学生対象キッズツアーの開催】</p> <p>夏休み、冬休み期間に、将来の職業を考える機会を持ってもらうため、小学生を対象とした医療体験ツアーを開催し、36名が参加しました。児童は医師より1日特命ドクターの任命を受け、手術室での電気メスを使った体験や様々な専門職体験、病院内探検などを行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div> <p>【小学生病院見学】</p> <p>仕事についての関心を深め、働くことの大切さと喜びについて感じることを目的に、小学生が見学し、看護師・理学療法士体験を行いました。</p> <p>【中学生職場体験（中学2年生）】</p> <p>将来の視野を広げるための授業の一環として、郡山市を中心に8中学校から計52名が来院され、職場体験をしました。院内見学や様々な専門職からの説明・実際の業務体験をしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"></div>	

【高校生職場体験（コメディカル）】

医療職の体験、見学を通して、各職種の役割や仕事内容の理解を深めるため、当法人で毎年夏休み時期に開催しています。高校生 64 名が様々な職種のブース体験を行い、職場見学も行いました。



【平成31年度ふくしまの未来を医療で担う夢応援事業】

福島県教育委員会主催事業で、医療従事者を進路希望とする県内の中高生を募集し、各地域の医療機関において地域医療の現場に触れる機会を設け、各職種の仕事内容の理解と地域医療に貢献する使命感の涵養を図る事業です。今年度は8月に高校1年生 19 名、11 月は中学生 19 名、12 月に高校1年生 27 名が参加され、各職種の体験をしました。



2. 食育による親子支援活動

【ふるさとの農林漁業体験支援事業】

県中地域～相双地域の子も達を対象にした農林業体験ツアーを年 5 回にわたり開催しました。畑での野菜の種まきや収穫、木工作業、ヤギ牧場での乳しぼりや餌やり、野菜に親しむための講話や収穫した野菜を使った料理教室等を行い、多くの児童が農林業について学ぶ機会を持つことができました。



【食物アレルギー料理教室】

食物アレルギーを持つお子さんとその保護者を対象とした料理教室を2ヶ月に1度開催しています。小児科医師や管理栄養士からアドバイスも受けることができます。託児も行っているため保護者はじっくり料理を学ぶことができます。



3. 大町キッズベース

郡山市大町（旧皇総合病院近く）の多世代交流事業所では、地域のお子さんや保護者の困りごとに対応するため、就学前のお子さんの一時預かり事業、小学生の児童クラブ（放課後、長期休暇中）、子育てイベント等を行っています。医療の強みを活かして様々な相談（育児相談、健康相談、母乳ケア、父親支援）にも対応しています。



*フリースクールほしくま

フリースクールほしくまでは、不登校の小学生～高校生の安心して過ごせる居場所作りをしています。子ども達が話し合って計画を立て、運動や農業、料理など様々な活動を楽しんでいます。在籍する学校や、令和元年9月に開所した。ほしくま児童家庭支援センターとの連携を図りながら、児童・保護者支援を行っています。月に1回、不登校に関する悩みを持つ保護者を対象にした不登校相談会も開催しています。

*こども食堂「ほしくま☆みんなのキッチン」

地域の支援を得ながら安価で夕食を提供し、多世代交流やボランティア活動を含め、子どもをはじめとした地域住民が気軽に立ち寄れる居場所を作る目的で月2回（第2・4火曜日夕方）開催しています。毎回約40食を提供し、今年度はのべ672名が来所しました。



4. 市民公開講座「子育て支援研修会」の開催

「子どもの心とことばの育ち～周りの大人にできること～」と題し、講師の言語聴覚士の中川信子先生、座長は福島県立医科大学教授 横山浩之先生をお迎えし、ポラリス保健看護学院3階にて開催しました。子どもの療育分野で名高い中川先生の講演ということで、医療・保育分野の方のみならず、行政に携わる方など196名の参加がありました。子育てに関する様々な不安・疑問の解決の糸口、また、感覚統合への取り組みの重要性など、大変勉強になる内容でした。研修会後には子育てに関する相談にも当法人の専門職者が対応しました。



5. お仕事体験「KFBまつり in ジョブキッズ」参加

10月5日～6日、「KFBまつり in ジョブキッズ郡山」がビックパレットで行われ、看護・リハビリ・保育ブースを出展しました。「看護ブース」では、ナース服体験・血中酸素濃度（SPO2）の測定、ケガの処置体験を行い、「リハビリブース」では、簡単な体力測定を行い、それに対してのリハビリ運動体験を行いました。また「保育ブース」では、オムツ交換・お着換え・読み聞かせ体験などを行い、それぞれのブースでは、初めての体験に緊張する姿や、あこがれの仕事に笑顔で体験する姿が見られました。2日間で420人以上の子どもさんが、お仕事体験をしました。





お仕事体験「西田商工まつり」

11月16日、地域の文化祭「西田商工まつり」内での、お仕事体験に参加し「看護師体験」「保育士体験」のブースを出展しました。地域のイベントということもあり、幼児～中学生までの子どもさんが体験し、地域に根差した活動となりました。



※具体的な取組内容が分かるように文章及び写真等を挿入し、記載してください。参考資料があれば添付してください。